

福島市長 様

給与の支払者

所在地

名称

電話番号

本件担当者

担当者電話番号

印

↑ 本件担当者及び担当者電話番号を記載した場合は、**押印省略**できます。

住宅手当支給証明書

下記の者の住宅手当支給状況を次のとおり証明します。

記

1 対象者

住所	
氏名	
在職期間	年 月 ～ ☐ 在職中・ R 年 月 退職

2 住宅手当支給状況

支給の有無	☐ 支給している	☐ 支給していない
-------	---------------------------------	----------------------------------

※支給していないに✓をした場合、3 の記載は省略して構いません

3 住宅手当支給額

令和7年4月家賃分以降の住宅手当の支給額を記載してください。

令和 7 年	月家賃分～		円
令和 7 年	月家賃分～		円
令和 7 年	月家賃分～		円
令和 7 年	月家賃分～		円

※記載方法については裏面参照

注意事項（証明者向け）

この証明書は「福島市結婚等新生活支援事業補助金（家賃支援）」の実績報告に使用いたします。

- 住宅手当とは、**住宅に関して**事業主が従業員に対し支給する全ての手当等です。
- 支給の有無に✓を付け、在職期間を入力してください。
手当を支給している場合は、何月家賃分からいくらの手当を支給しているか入力してください。

注意事項・チェックリスト（申請者向け）

- ☐ 「1 対象者」の欄にご自身で入力してから勤務先に依頼してください。
- ☐ （支給がある場合）補助金を申請する月の分が全て証明されていますか？
- ☐ 申請期間中に退職した場合も、以前の勤務先の証明書が必要です。
- ☐ パート・アルバイトであっても提出は必要です。
- ☐ 申請期間すべての証明が確認できない場合、その期間は補助を受けることができません。

≪記載方法≫

「3 住宅手当支給額」については、以下の要領で記載願います。

①令和7年4月以前から住宅手当を支給している場合

≪例1≫ R5.4月家賃分から現在まで月10,000円の住宅手当を支給している

令和7年	4	月家賃分～	10,000	円
令和7年		月家賃分～		円
令和7年		月家賃分～		円
令和7年		月家賃分～		円

証明が必要なのはR7.4月家賃分以降となるので、R7.4月家賃分～としてください。

②令和7年4月以降に住宅手当の支給を開始した場合

≪例2≫ 当初住宅手当の支給が無かったが、R7.10月家賃分から月10,000円の支給を開始した

令和7年	10	月家賃分～	10,000	円
令和7年		月家賃分～		円
令和7年		月家賃分～		円
令和7年		月家賃分～		円

支給を開始した時点からの記載で構いません。

③途中で住宅手当の支給額が変わった場合

≪例3≫ R5.4月家賃分から月10,000円の住宅手当を支給していたが、R7.10月家賃分から月15,000円に増額となり、R7.12月家賃分から手当の支給が無くなった

令和7年	4	月家賃分～	10,000	円
令和7年	10	月家賃分～	15,000	円
令和7年	12	月家賃分～	0	円
令和7年		月家賃分～		円

支給額が変わったのが何月分家賃からなのか、支給額がいくらなのかを記載してください。

その他不明点あれば、以下までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

(担当) 福島市定住交流課 出合い定住応援係 電話：024-572-5451